

平成27年度第3回木曾悠久の森管理委員会 議事概要

開催日時 及び場所	平成27年12月2日(水) 15:40～ 16:20 中部森林管理局 大会議室
出席委員	池田 聡寿 (池田木材(株) 代表取締役社長) 植木 建人 (信州大学 教授) 大浦 由美 (和歌山大学観光学部 教授) 岡野 哲朗 (信州大学 教授) 下嶋 聖 (東京農業大学短期大学部 助教) 杉田 久志 (森林総合研究所四国支所 産学官連携推進調整監) 田上 正男 (上松町長) 野村 弘 (木曾官材市売協同組合 理事長) 増田 今雄 (信濃毎日新聞社 編集委員) 山本 進一 (岡山大学 理事・副学長) (座長) 横山 隆一 (日本自然保護協会 参事) 管理委員16名中11名出席 五十音順
議 題	(1)木曾悠久の森管理基本計画(案)について (2)その他
概 要	<p>○ 資料2～5について事務局より説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料2で木曾悠久の森管理基本計画(案)について、前案からの変更箇所を提案 ・資料3で森林の総合利用のための新たな取組を提案 ・資料4、5で委員会運営要領等の一部改正を説明 <p>○ 委員からの主な意見、質問等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・奥千本地区等の利用に関する「新たに厳格なルールの設定」との記述は、「新たなルールの設定」に修正すべき。 ・上松町の観光振興のため、赤沢自然休養林の利用は重要。100林班は天然更新の箇所としてPRしていきたい。新たなルール設定には、地域の意見を入れていただきたい。 ・管理基本計画(案)の「実行体制」において、森に強い関心を持つ市民グループ等に積極的な参画を求めるとの記述が必要。また、研究拠点と活動拠点を木曾地方に置くことで地域振興となる。 ・①地域振興部会のタイムスケジュールの作成、②実行体制とする多様な主体の検討、③レクリエーション利用についての丁寧な説明と情報共有を図ること、について事務局で整理されたい。 ・モニタリングによる成果として、天然更新の状況等をPRされたい。 ・管理基本計画(案)については、案のとおり了承する。 ・管理基本計画(案)の若干の文言修正等については、座長に一任されたい。 <p>○事務局からの報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・木曾悠久の森管理基本計画(案)は、12月中旬頃に地域管理経営計画書の別冊として公告縦覧を開始し、2月24日の森林計画検討会の開催等を経て、来年4月1日に施行の予定。